



# What's Up, OITA!

世界で活躍する県人会員と留学生OB、大分県関係者の皆さま方に、大分の「今」をお伝えします。

## 国際交流員を派遣します！

国際政策課では、**国際交流員 (CIR)** を講師として派遣し、各国の文化や生活について学べる機会を提供しています！世界の文化や暮らしを楽しく学んでみませんか？



### 概要

- **対象** 大分県内の学校・地域団体・公民館など
- **時間** 平日 9:00～17:00 (応相談)
- **内容** 国際交流員出身国の文化・観光・食事・遊びなどを紹介！
- **費用** 派遣費用は無料！ (交通費や材料費は負担)

派遣可能国際交流員(R7.4～予定)：イギリス、中国、韓国

### 申込方法

- ① まずは電話で相談！
- ② 日程と内容を確認し、申込書を提出(1か月前まで)
- ③ 国際交流員と打ち合わせ
- ④ 当日、CIRが訪問！楽しく学びましょう

### 注意事項

派遣日時や内容により、お受けできない場合がございます。詳細はお気軽にお問い合わせください！

### 連絡先

〒870-8501 大分市大手町3丁目1-1  
 ☎ 097-506-2046  
 a10140@pref.oita.lg.jp



### ホームページリンク

国際交流員紹介 派遣事業詳細



## あなたの活動を世界に紹介しませんか？

県人会の活動(懇親会等)や留学生OBの近況など、世界中の大分県関係者に紹介したい話題をお寄せください！(様式は任意です)

【記事提供／お問い合わせ先】

国際政策課 担当：生野、中山

【Mail】[a10140@pref.oita.lg.jp](mailto:a10140@pref.oita.lg.jp)

募集中!



# News from Hita City

## 日田市からのお知らせ

日田市・  
観光協会HP  
Facebook



### 2024年の日田川開き観光祭にディズニーの仲間たちが！



東京ディズニーリゾート®スペシャルパレードの様子

5月25日と26日の2日間で行われた「第77回日田川開き観光祭」。

今年は、東京ディズニーリゾートを飛び出したディズニーの仲間たちが、水郷日田どんたくカーニバルに参加し、日田を盛り上げました！

今回のパレードでは、7万1,000人が訪れ、音楽に合わせて踊る姿も。亀山公園では、「ダッフィーバス」も展示され、笑顔と熱気に包まれました。

▼2024年日田川開き観光祭の花火の様子は下記二次元コードからご覧ください！



2025年の  
日田川開き観光祭は  
5月24日・25日！

# News from Saiki City

## 佐伯市からのお知らせ

観光まちづくり佐伯  
ホームページ



佐伯市では、「佐伯本まぐろフェア～紅白対決～」と銘打ち、佐伯の本まぐろと高級白身魚「ふぐ」を中心にキャンペーンを行っています。

紅白の「紅」は佐伯湾で養殖が盛んな本マグロ、そして「白」は「ふぐ、たい、ひらめ」といった白身魚で、佐伯市内16店舗で自慢のメニューを堪能することができます。※開催期間：2月8日(土)～4月13日(日)



# News from Usuki City

## 臼杵市からのお知らせ



臼杵市  
ホームページ



## ユネスコ食文化創造都市 臼杵から世界へ!!

豊かな食文化と歴史が息づくまち臼杵では、国際交流により新たな魅力が生まれています!



9月11日～15日に行われたブライダ(サウジアラビア)の食文化イベントで、郷土料理「茶台寿司」を振る舞いました!



11月23～24日に「うすき食文化祭2024」で、海外の創造都市の料理人が伝統料理を提供する「食文化屋台」を行いました。

# News from TSUKUMI

## 津久見市からのお知らせ



津久見市  
ホームページ



## うみたま体験パーク「つくみイルカ島」へお越しください!



「つくみイルカ島」はイルカと遊びつくるオーシャンリゾートです。

トレーナーのように指示を出したり、握手をしてもらったり、イルカと一緒に泳いだりすることができます。もちろんダイナミックなイルカのパフォーマンスもっており、イルカをより身近に感じられる施設です。

日本で唯一ここでしか体験できない「プッシング」という技にも挑戦してみてください!



営業時間：10:00～16:00(時期により延長・休業あり)  
入場料：大人 1300円 子ども 800円 幼児 650円  
※体験プログラムは別途料金  
場所：津久見市大字四浦4418-10



# 退任あいさつ



好きな大分の場所

大分駅の屋上ひろば

好きな大分の自然

九重町 タデ原湿原

好きな大分の食べ物

だんご汁

好きな大分のお酒

カボスハイボール

楽しかった大分での思い出

みんなと過ごした毎日♥



自分が退任挨拶を書く日は永遠に来ないだろうと思っていましたが、無情にも時は流れ、国際交流員の5年の任期を満了し、本年度をもちまして退任することになりました。この場をお借りして、皆様到最后のご挨拶を申し上げたいと思います。

世界中がコロナ禍で苦しんでいた時期に、8か月の待機期間を経てようやく来日したものの、日常生活や業務などに影響が出て落ち込んでいたことがありました。その時、私の傍で励ましてくれた方々のおかげで、前向きに仕事に取り組むことができました。それ以降も優しい人たちに出会い、大分で過ごす間一瞬たりとも寂しくありませんでした。その温かい心遣いは一生忘れられません。

昔から日本語を勉強してきた私ですが、日本・大分での生活は初めてだったため、毎日が大切に特別でした。人生初「日本で」見た桜はいつもよりきれいに見えたり、韓国ではあまり見られない真っ青な夏の空を毎年楽しみに待っていたり、「What's Up, OITA!」の取材で訪れた県内各地はどこも魅力的で一目惚れしたり…。そうやって今は誰よりも大分の魅力を知り、深く愛するようになりましたが、もう大分を離れる時が来てしまったのかと名残惜しい気持ちでいっぱいです。ですが、心の中ではいつまでも大分県の国際交流員でいたいと思っているので、韓国に帰っても引き続き自分が感じた魅力を周りの人々に伝えてまいります。

大好きな大分の生活では、自分と異なる文化を持つ人々と交流することで、世界への関心を高め、違いを尊重する姿勢を身につけることができました。さらに、自分のもの(自国)を大切にこそ、他人のもの(異国)も大切にすることができるのだと気づき、母国についての知識を深めようと、国にいた時よりも積極的に勉強するようになりました。

仕事では、やりたかったことを実現できたり、新たな挑戦を通じて成長したり、みんなに助けをもらい長年の夢を叶えられたりして、思い残すことはありません。沢山の成果を挙げられたので、大分は「願えば全てが叶う奇跡の地」のようにも感じられます。それでも、さらなる成長のために、慣れ親しんだこの場所を離れ、新しい世界へ一歩踏み出すことにしました。正直、少し不安はありますが、大分での経験を糧に頑張っていきたいと思っています。

身に余るほど愛され、とても幸せだった思い出を末永く胸に刻み、いつかまた皆様にお会いできる日を楽しみにしています。今まで私の記事をご愛読いただきありがとうございました。サランヘヨ♥

(追伸)

大分市のスクランブル交差点付近で足元を見ると、私の名前(NOH JIYOUNG)が刻まれたブロックを見つけられるかも! 私に会いたくなったら、行ってくださいね。



# 退任挨拶



春の昼下がりの柔らかな日差しと青く和やかな海を左手に眺めながら、大分市内へトリムジンバスは進んでいきました。西大分の閑静な住宅街が目に入った瞬間、「この町、好きになるかも」と感じました。これからの一年、どんな風景が広がるのだろうと、期待を膨らませながら車窓の外を見つめていました。

初めてとも言える日本での生活は、期待と不安が入り混じった毎日でした。楽しさ半分、ドギマギ半分の日々は長いようで短くも感じられました。出勤初日、帰宅して初めてシーリングライトがなかったことに気づき、慌てて電気屋さんへ駆け込んだこと。一筆書き切符を買ったものの、使用区間を間違えてしまい、記念に持ち帰ろうとした乗車券が駅員に回収されてしまって、帰らぬものとなったこと…。思い出すたびに自分でも吹きだすくらい可笑しい失敗をやらかしてばかり。

その一方で、数えきれないほどの幸運に恵まれた日々でもありました。公私にわたり、支えてくれた素敵なお上司と同僚や、仕事仲間たち。熱心に中国語の勉強に励む方々。旅先で温かく接してくれた見知らぬ人々…。一期一会という言葉の意味を、身をもって感じた一年であり、前向きに生きる勇気をたっぷりもらった一年でもありました。この一年で、たくさんの方々にお世話になり、無事業務を完遂し、任期を終えることができました。心より感謝申し上げます。

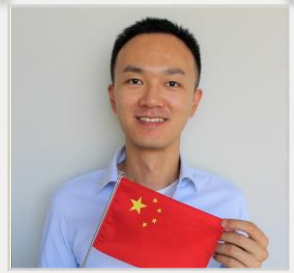
そして、ここに来るずっと前から大好きだった日本が、今では特別な愛着を感じる身近な存在となりました。桜吹雪が舞い上がる千鳥ヶ淵公園、生い茂る野草が涼しい風に靡くタデ原湿原、鬱蒼とした森のなかに厳かに鎮座する宇佐神宮、波打つ海面が社殿をキラキラと照らす巖島神社…。心震える美しい景色と出会い、人生の節目の年にかけての思い出をたくさん作ることができました。大好きな台湾の歌手のコンサートで、沖縄の小さな美術館の庭に響き渡った一曲一曲、ハマっているゲームのオフイベントで手に入れた戦利品の数々。そのすべてが、いつまでも心に残る宝物です。

「さよなら夏の日、  
いつまでも忘れないよ。」

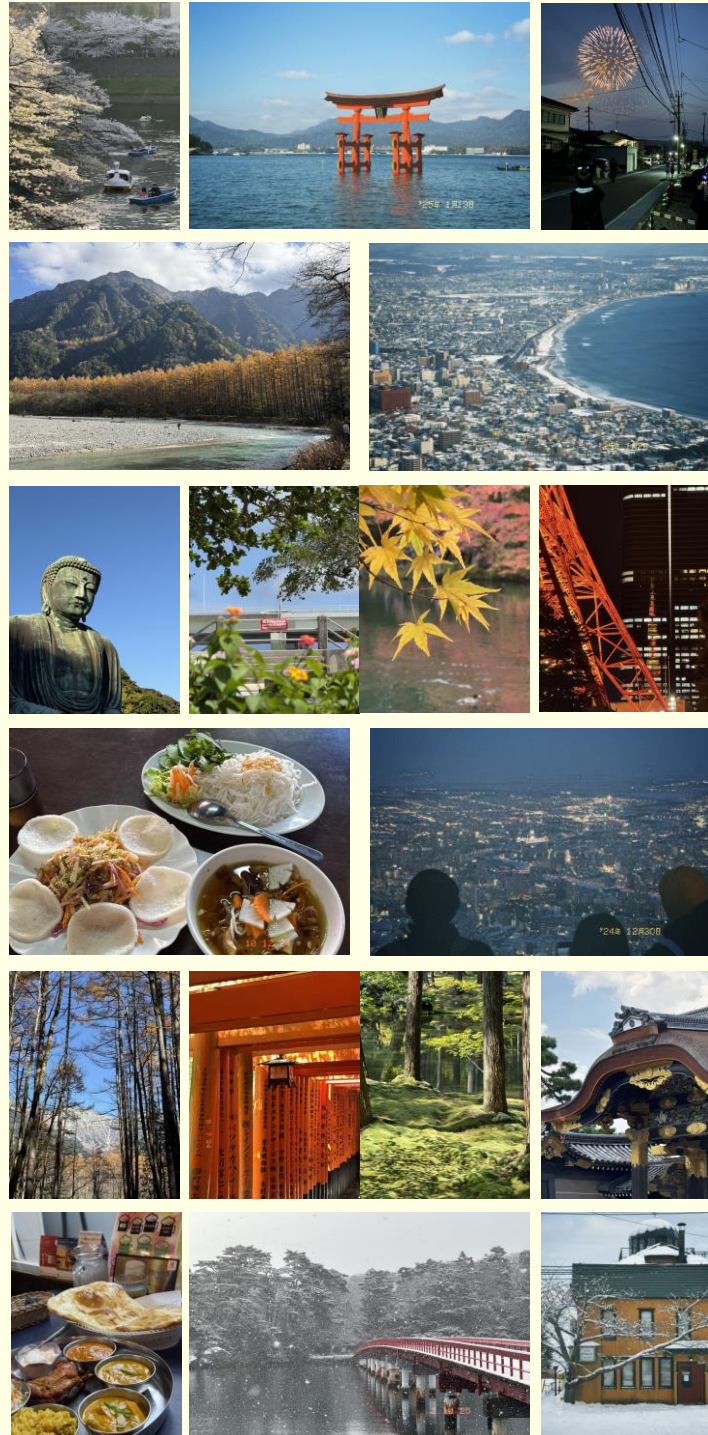
大分に来て本当に良かった。

この一年のすべての経験と出会いを、人生の財産として大切に胸に刻みます。この地で巡り合えたすべての方々に、心からの感謝を捧げます。

またいつの日か、どこかでお会いできることを願って。  
お元気で、さようなら。



楊佳 中国国際交流員



# ノジ in おおいた

国際交流員の日常 vol.最終回



ノ・ジョン  
作： 盧 知榮  
(Noh Jiyong)

私は子供の頃から  
お絵描きが大好きでした。



1

「私の未来」をテーマに絵を描くと、  
いつも赤いベレー帽をかぶって  
パレットを持った画家さんを描いていました。



2

しかし大きくなるにつれて、現実的な理由で  
その夢を追わなくなりましたが、



3

大分に来て情報誌を作成する中で、  
より多くの方々に記事を読んでもらうために  
漫画の連載を始めました。



4

「大したことない漫画を読んでもくれるかな」  
と最初は不安もありましたが、  
幸い多くの方々に読んでいただき、



5

また、私に会ったら「楽しみにしている」と  
優しい言葉をくださる皆さんのおかげで、  
諦めていた夢を叶えることができました。



6

大好きな読者の皆さん、  
約5年間ノジの物語をお楽しみいただき  
誠にありがとうございました。



7

「ノジ in おおいた」は幕を下ろしますが、  
情報誌「What's Up, Oita!」は続きますので  
今後もご愛読よろしくお願いたします！



8